



No. 3 4 2020-12 発行

乳がんの抗がん剤による脱毛軽減のための 頭皮冷却装置導入

金沢医科大学病院 乳腺センター



(乳腺センタースタッフ)

女性の乳がん患者さんは近年も増え続けていますが、乳がん治療の中でも負担が大きいのが抗がん剤です。抗がん剤には脱毛する薬剤とそうでない薬剤がありますが、乳がんの再発予防に使用する抗がん剤はほとんどすべてが脱毛してしまいます。一方で、抗がん剤で抜けた髪は治療が終われば必ず元通りに戻ると思われている方も多いかと思いますが、一部では元通りに回復せず、ウィッグを手放せない方もいらっしゃいます。乳がんの治療成績が向上し、治る患者さんも増えていることを考えると治療後の外見の変化は切実な問題です。

このような抗がん剤による脱毛を予防、軽減するために開発された頭皮冷却装置があります。冷却キャップに冷却液を冷やしながら循環させ、頭皮を均一に一定温度で冷やすことにより、頭皮の血管を収縮させて抗がん剤を毛根の細胞に行き届きにくくして脱毛を抑えるというしくみです。

私も参加させて頂いた国内で行われた治験では、本装置の未使用群の脱毛抑制率（カツラが不要であった患者さんの割合）は0%であったのに対し、使用群の脱毛抑制率は27%でした。また、一旦カツラが必要になった患者さんのうち、使用群の86%は抗がん剤終了12週間後には発毛しカツラが不要になりました（未使用群では50%）。脱毛がほぼ100%必発の乳がんの抗がん剤として画期的な数字であり、治療後も発毛が遅延してウィッグがなかなか外せない患者さんの悩みの解消にもつながります。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



金	沢	医	科	大	学	病	院	
地	域	医	療	連	携	だ	よ	り

No. 34 2020-12 発行

当院では、この頭皮冷却装置を2020年4月から集学的治療センターにて導入し、乳がん患者さんに使用しています。ただし、注意点が3点あります。①乳がんの再発予防の抗がん剤が対象なので、転移や再発にて使用する抗がん剤は対象にならないこと。②保険診療ではないので、本装置の使用には実費が必要であること（1回につき16500円(税込み)）。③外来化学療法室のみでの使用となるので、入院治療を希望の方には提供できないことです。

以上の点をご理解頂いた上で、ご希望の患者様がいらっしゃればご紹介いただければ幸いです。

すでに石川県内の患者様からお問い合わせをいただいております。本装置によって抗がん剤による脱毛の悩みを抱えている乳がん患者さんに少しでも勇気をもって抗がん剤治療を受けて頂けるようにスタッフ一同で治療のサポートをしたいと思っております。

(文責；乳腺・内分泌外科 井口 雅史准教授)

【頭部冷却装置】 2020年10月21日付け北國新聞朝刊掲載



(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital